

2024年度

倉敷芸術科学大学大学院

学生募集要項

修士課程

博士(後期)課程

芸術研究科

産業科学技術研究科

人間文化研究科

## 個人情報の取り扱い・「受験上の配慮等の申請」について

### I. 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きに際し、お知らせいただいた住所・氏名・電話番号・その他の個人情報は、入学試験・合格発表・入学手続きと、これらに付随する入試に関する資料の作成を行うために利用します。これらの個人情報は、本学が責任を持って管理し、目的以外の用途には使用しません。

### II. 「受験上の配慮等の申請」について

障がい、急な事故、疾病等により、受験上の配慮を希望する場合、受験生は以下の手順で事前に相談してください。

(1) 障がい等があり、受験および入学後の就学において特別な配慮を希望する場合

- ①出願受付開始日の2ヶ月前までに入試広報部に連絡してください。期限を過ぎると対応できない場合があります。
- ②事前相談では、試験当日の配慮だけでなく、志望専攻および必要に応じて健康支援センターと、入学後の就学・生活環境に支障がないか相談を行います。
- ③相談時には、ア) 受験上の配慮等申請書 (A 4、希望する対応・配慮を記載したもの)、イ) 健康診断書 (病院様式で可)、ウ) 障がい者手帳または療育手帳のコピー等を提出していただく場合があります。
- ④事前相談後、本学から受験および入学後の就学等の対応について連絡します。

(2) 急な事故・疾病等により受験時に配慮を希望する場合、至急入試広報部に申し出てください。

倉敷芸術科学大学 入試広報部 TEL：086-440-1112

# ◆ 修士課程

## 目次

修士課程 概要・アドミッションポリシー .....	1
1. 修士課程 一般選抜（Ⅰ期・Ⅱ期） .....	2
2. 修士課程 外国人留学生選抜（国内） .....	5
3. 修士課程 社会人特別選抜 .....	7
4. 合格発表 .....	9
5. 入学手続 .....	9
6. 学生納付金（学費） .....	10
7. 修士課程 研究内容等 .....	11
8. 本学大学院で取得できる教育職員免許状の種類 .....	13

## 修士課程 概要・アドミッションポリシー

### 芸術研究科

#### ◇美術専攻◇

##### <概要>

絵画、彫刻、工芸、映像、デザインの分野で、現在活躍している教授陣を擁し豊かな感性・知性・人間性の育成を目指し専門分野の技能理論の研究を深めます。さらに芸術の複合化という新たな状況への対応を含め院生個々にテーマをもって、その表現の可能性を模索し、切り開いていき、併せて制作理論についての研究を行います。

本学の豊かな自然にかこまれた環境のもとに、新たな創造と伝統を作っていきます。

##### <アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）>

大学院設置基準第3条第1項にあるように、「修士課程は、広い視野に立って精深な学識」を求めることが要求されますが、本専攻では専門分野を深めるだけでなく、専門性を異にする研究仲間が身近にいるという環境を生かして、美術分野全般に広い関心をもつ人材を求めています。

1. 美術全般に広い興味をもつこと
2. 独創的な発想のできる能力
3. 研究仲間と協調して研究を進めていく姿勢
4. 社会的意識を失わずに専門性を追求する意志

### 産業科学技術研究科

#### ◇機能物質化学専攻◇

##### <概要>

機能物質化学専攻では、教育と研究に等しく重点を置きながら生きた教育を行います。化学、医学、水産学、食品科学、細胞生物学などの出身教員が、互いにその専門領域の垣根を取り払った教育と研究により、柔軟な探究精神と統合的視野をもって物事を判断し得る能力を備えた人材を育成します。

##### <アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）>

本専攻は、実験、実践経験をとおして研究遂行方法を体得し、結果を論理的かつ簡単明瞭にまとめ、発表できる能力を涵養することが主題です。従って、実験が好きで、個別の領域を越えてチャレンジできる人材を求めます。

1. 明るく協調性に富む人物
2. 知的好奇心の旺盛な人物
3. 目的意識の明確な人物
4. 実験、研究に粘り強く取り組める人物

### 人間文化研究科

#### ◇人間文化専攻◇

##### <概要>

人間文化研究科は、危機管理学、健康科学、動物生命科学、教育・文化の分野から既存の学問分野を越えた新しい科学、新しい知識資産を構築する能力を備えた人材育成を目的として設置されました。この研究科は、今までになかった新しい研究領域を関連のある複数の教員と学生で開拓していく魅力溢れる大学院です。

モットーは Show Frontier Spirit, Think Different.

##### <アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）>

危機管理学、健康科学、動物生命科学、教育・文化の各分野から、志望する分野の基礎的な専門知識と研究能力を身に付け、個別の学問領域を越えた学際的な視点に立って、現代社会が直面する諸問題の解決にチャレンジできる以下のような人物を求めています。

1. 志望する研究分野に対する基礎的な専門知識・技能と明確な目的意識を有する人物
2. 研究を進めるために必要な論理的思考能力や文章作成能力などの諸能力を有する人物
3. 旺盛な知的探求心をもって積極的に課題に取り組むことのできる人物

# 1. 修士課程 一般選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）

## Ⅰ. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
		一般選抜	
		Ⅰ期	Ⅱ期
芸術研究科	美術専攻	10名	
産業科学技術研究科	機能物質化学専攻	8名	
人間文化研究科	人間文化専攻	15名	

※ Ⅰ期募集で定員を満たした場合は、Ⅱ期募集をしないことがあります。

## Ⅱ. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2024年3月卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2024年3月までに授与される見込みの者。（以下「学位取得見込者」という）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
- (7) 文部科学大臣の指定した者。（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者。
- (9) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。
- (10) 大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定めるものを含む）であって、大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた者。

【注1】出願資格（2）の「学位取得見込者」とは、学位規則第6条第1項の規定に基づき大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれることおよび当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長または高等専門学校長が証明できる者をいいます。

【注2】出願資格（9）の個別の出願資格審査の対象となる者は、主に「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者」をいいます。

### <出願資格の認定とそれに係わる留意事項>

出願資格（8）（9）（10）により出願しようとする者は、受付期間（3ページ Ⅲ. 入試日程参照）内に次の書類を入試広報部まで提出してください。

- 1) 出願資格認定申請書（本学所定用紙）
- 2) 成績証明書
- 3) 最終学歴の卒業証明書 ※出願資格（10）の場合は、在籍期間証明書
- 4) 志望理由書兼研究計画書（本学所定用紙）
- 5) 作品の写真3点以上（芸術研究科志願者のみ）（21.0cm × 29.7cm〔A4程度〕カラー印刷、カラーコピーも可）

出願資格審査の認定結果については、本人宛に通知します。

なお、必要に応じて面接および試験等を行うことがあります。

### < GPA 制度の導入について（I期のみで実施） >

次の①～②のいずれにも該当する者に対しては筆記試験を免除します。

- ①日本の大学を2024年3月に卒業見込みの者
- ②前年度終了時における全科目のGPAが2.2以上の者

※ GPA について

学業成績証明書をもとに次の数値を算出し、本選抜で使用します。

$$GPA = \frac{\text{優の総単位数} \times 3 + \text{良の総単位数} \times 2 + \text{可の総単位数} \times 1}{\text{修得単位数}}$$

注) 計算は、小数点以下2桁目を切捨てして算定します。

教職に関する科目および学芸員に関する科目は単位に含みません。

編入学生等の学業成績証明書において、読替科目として認定された単位は算入しません。

学業成績証明書における秀の評価は、優の単位数に組み入れます。

2023年9月1日（金）までに、志願者に対し審査結果を通知します。

### Ⅲ. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日	
				1次	2次
一般選抜（I期）	2023年 8月22日（火） ） 8月30日（水）*	2023年 9月8日（金）	2023年 9月15日（金）	2023年 10月2日（月）	2023年 10月27日（金）
一般選抜（II期）	2024年 2月5日（月） ） 2月14日（水）*	2024年 2月26日（月）	2024年 3月4日（月）	2024年 3月15日（金） ※一括支払いになります	

\*インターネットからの出願申込と入学検定料の支払いを完了し、かつI期は9月1日（金）、II期は2月15日（木）午後4時までに本学必着で必要書類を提出してください（持ち込み可）。

### Ⅳ. 出願手続

入学志願者は、出願期間内にインターネットから出願申込と入学検定料の支払い完了後、次の書類等を所定の期日までに入試広報部に簡易書留にて郵送もしくは持参してください。

※インターネット出願の詳細については、別途27ページを参照してください。

#### （1）出願書類

出願書類	注 意 事 項
①卒業（見込）証明書 <sup>注1</sup>	出身大学（出身学校）の卒業証明書または卒業見込証明書
②成績証明書	最終出身大学において作成したもの
③志望理由書兼研究計画書 <sup>注2</sup>	本学所定の用紙
④作品のポートフォリオ等および証明書 <sup>注2</sup> （芸術研究科志願者のみ）	作品5～10点のポートフォリオ1冊（21.0cm×29.7cm〔A4程度〕カラー印刷、カラーコピーも可） ただし、映像系列については、作品3点以上とします。 ※本人作品であることの証明書（所属長、担当者でも可）を添付してください。
⑤履歴書	本学所定の用紙 高等学校卒業から記入し、現在に至るまでの全ての学歴・職歴を記入してください。

注1 「学位取得見込者」（大学改革支援・学位授与機構の認定した専攻科に在籍する者で、学士の学位を取得見込の者）は、上記の出願書類のうち卒業（見込）証明書にかわる書類として、本人が在籍する専攻科をもつ短期大学または高等専門学校において作成した「修了見込証明書」および「学位授与申請見込証明書」を提出してください。

注2 他大学からの志願者については、事前相談で提出したものを流用します。

#### （2）入学検定料 35,000円

支払方法はコンビニエンスストア・金融機関 ATM（ペイジー）・ネットバンキング（ペイジー）・クレジットカードより、選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日までに支払手続きを行ってください。なお、支払には別途手数料（1,000円）がかかります。

※いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

### (3) 出願書類受付・送付先

インターネット出願申込サイトから宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付し、出願書類一式を同封のうえ、簡易書留で郵送もしくは持参してください。宛名ラベルが印刷できない場合は、下記宛名を記載してください。

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

倉敷芸術科学大学 入試広報部

※封筒に「個人番号（8桁）」・「整理番号（11桁）」・「郵便番号」・「住所」・「氏名」を記入してください。

## V. 選考方法

### 芸術研究科

専攻	試験内容等
美術専攻	・筆記試験 <sup>※1</sup> ：小論文 90分 ・面接 ・提出物：出願時に提出のポートフォリオ1冊 ・提出作品：当日、2点の実作品を持参してください (平面のものは30～50号程度、立体のものは3辺の合計が240cm以内、動画のものはDVDなど。)

※1 I期のみ GPA 制度の①～②いずれにも該当する者は筆記試験免除。

### 産業科学技術研究科

専攻	試験内容等
機能物質化学専攻	・筆記試験 <sup>※1</sup> ：外国語「英語」(注1) 90分 ・面接

(注1) 英和辞書持ち込み可(ただし、電子辞書および専門分野の辞書は持ち込み不可)

※1 I期のみ GPA 制度の①～②いずれにも該当する者は筆記試験免除。

### 人間文化研究科

専攻	試験内容等
人間文化専攻	・筆記試験 <sup>※1</sup> ：小論文 90分 ・面接 <sup>※2</sup>

※1 I期のみ GPA 制度の①～②いずれにも該当する者は筆記試験免除。

※2 口頭試問を含みます。

## VI. 入試会場・入試時間割

### (1) 入試会場

倉敷芸術科学大学 岡山県倉敷市連島町西之浦2640

### (2) 入試時間割

時間	研究科	芸術研究科	産業科学技術研究科	人間文化研究科
9時10分			集合	
9時20分～9時25分			注意事項伝達	
9時30分～11時00分			筆記試験	
12時45分			面接集合	
13時00分～			面接	

## VII. 注意事項

- ・受験者は試験当日に必ず受験票(葉書)、筆記用具を持参してください。
- ・芸術研究科の志願者のみ、2点の実作品を試験当日の8時30分から9時00分の間に指定場所(受験票裏面参照)に持参し、展示の準備を完了させてください。なお、作品は専攻の面接終了後に返却しますので必ず持ち帰ってください。  
※美術専攻志願者で動画等の作品を持参する場合は、再生機器(ノートパソコン等)を持参し、スクリーン等使用したい機器がある場合は事前に入試広報部まで申し出てください。
- ・一般選抜(I期)において、筆記試験免除者は12時45分に集合してください。

## 2. 修士課程 外国人留学生選抜（国内）

### I. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
		外国人留学生選抜（国内）
芸術研究科	美術専攻	若干名
産業科学技術研究科	機能物質化学専攻	若干名
人間文化研究科	人間文化専攻	若干名

### II. 出願資格

日本国籍を有しない国内在住者で、下記の（１）（２）（３）のいずれかと（４）（５）を満たしている者。

- （１）学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2024年3月卒業見込みの者。
- （２）独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2024年3月までに授与される見込みの者。（以下「学位取得見込者」という）
- （３）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- （４）公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」N1合格程度<sup>\*1</sup>の日本語能力を有する者。
- （５）入学時までに出入国管理および難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる者。

\*1 入学までに、「日本語能力試験」N1または日本語検定協会が実施する「J.TEST」A-Cレベルを受験し、結果を提出してください。提出できない時には、入学を取り消す場合があります。

### III. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
外国人留学生選抜	2024年 2月5日（月） ） 2月14日（水）*	2024年 2月26日（月）	2024年 3月4日（月）	2024年 3月15日（金） ※一括支払いになります

\*インターネットからの出願申込と入学検定料の支払いを完了し、かつ翌日15日（木）午後4時までに本学必着で必要書類を提出してください（持ち込み可）。

### IV. 出願手続

入学志願者は、出願期間内にインターネットから出願申込と入学検定料の支払い完了後、次の書類等を所定の期日までに入試広報部に簡易書留にて郵送もしくは持参してください。

※インターネット出願の詳細については、別途27ページを参照してください。

#### （１）出願書類

出願書類	注 意 事 項
①卒業（見込）証明書 <sup>注1</sup>	出身大学（出身学校）の卒業証明書または卒業見込証明書
②学位記	学位記の原本（日本以外の大学を卒業した者のみ）
③成績証明書	最終出身大学において作成したもの
④志望理由書兼研究計画書 <sup>注2</sup>	本学所定の用紙
⑤推薦書	本学所定の用紙 最終出身学校長または所属機関の長が発行したもの
⑥作品のポートフォリオ等 および証明書 <sup>注2</sup> （芸術研究科志願者のみ）	作品5～10点のポートフォリオ1冊（21.0cm×29.7cm〔A4程度〕カラー印刷、カラーコピーも可） ただし、映像系列については、作品3点以上とします。 ※本人作品であることの証明書（所属長、担当者でも可）を添付してください。
⑦日本語能力を証明する書類	日本語能力試験の「日本語能力認定書」のコピーなど、日本語能力を証明することができる書類を提出してください。 「日本語能力試験」または「J.TEST」等の受験結果は、点数表のコピーを添付してください。
⑧在留カードとパスポートのコピー	在留カード（表・裏）のコピーおよびパスポート（写真の貼ってあるページ）のコピーを提出してください。

注1 「学位取得見込者」（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の認定した専攻科に在籍する者で、学士の学位を取得見込の者）は、上記の出願書類のうち卒業（見込）証明書にかわる書類として、本人が在籍する専攻科をもつ短期大学または高等専門学校において作成した「修了見込証明書」および「学位授与申請見込証明書」を提出してください。

注2 事前相談で提出したものを流用します。



(2) 入学検定料 35,000円

支払方法はコンビニエンスストア・金融機関 ATM（ペイジー）・ネットバンキング（ペイジー）・クレジットカードより、選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日までに支払手続きを行ってください。なお、支払には別途手数料（1,000円）がかかります。

※いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(3) 出願書類受付・送付先

インターネット出願申込サイトから宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付し、出願書類一式を同封のうえ、簡易書留で郵送もしくは持参してください。宛名ラベルが印刷できない場合は、下記宛名を記載してください。

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

倉敷芸術科学大学 入試広報部

※封筒に「個人番号（8桁）」・「整理番号（11桁）」・「郵便番号」・「住所」・「氏名」を記入してください。

V. 選考方法

芸術研究科

専攻	試験内容等
美術専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆記試験：小論文90分</li> <li>面接</li> <li>提出物：出願時に提出のポートフォリオ1冊</li> <li>提出作品：当日、2点の実作品を持参してください (平面のものは30～50号程度、立体のものは3辺の合計が240cm以内、動画のものはDVDなど。)</li> </ul>

産業科学技術研究科

専攻	試験内容等
機能物質化学専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆記試験：外国語「英語」(注1) 90分</li> <li>面接</li> </ul>

(注1) 英和辞書持ち込み可（ただし、電子辞書および専門分野の辞書は持ち込み不可）

人間文化研究科

専攻	試験内容等
人間文化専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆記試験：日本語による小論文 90分</li> <li>面接<sup>*1</sup></li> </ul>

※1 口頭試問を含みます。

VI. 入試会場・入試時間割

(1) 入試会場

倉敷芸術科学大学 岡山県倉敷市連島町西之浦2640

(2) 入試時間割

時間	研究科	芸術研究科	産業科学技術研究科	人間文化研究科
9時10分		集 合		
9時20分～9時25分		注意事項伝達		
9時30分～11時00分		筆 記 試 験		
12時45分		面 接 集 合		
13時00分～		面 接		

VII. 注意事項

- ・受験者は試験当日に必ず受験票（葉書）、筆記用具、在留カードを持参してください。
- ・芸術研究科の志願者のみ、2点の実作品を試験当日の8時30分から9時00分の間に指定場所（受験票裏面参照）に持参し、展示の準備を完了させてください。なお、作品は専攻の面接終了後に返却しますので必ず持ち帰ってください。

※美術専攻志願者で動画等の作品を持参する場合は、再生機器（ノートパソコン等）を持参し、スクリーン等使用したい機器がある場合は事前に入試広報部まで申し出てください。

### 3. 修士課程 社会人特別選抜

#### I. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
		社会人特別選抜
芸術研究科	美術専攻	若干名
産業科学技術研究科	機能物質化学専攻	若干名
人間文化研究科	人間文化専攻	若干名

#### II. 出願資格

2年以上の職務経験を有する者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2024年3月卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2024年3月までに授与される見込みの者。(以下「学位取得見込者」という)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者。(昭和28年文部省告示第5号)
- (5) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。
- (6) 上記(1)の資格を有し、かつ企業、官公庁、教育・研究機関等に勤務する者で、所属機関の派遣研修制度に基づく推薦を得て、在職のまま派遣される者。(以下、派遣社会人という)

※なお、芸術研究科は芸術に関連する学部等の卒業者を対象とします。詳細は入試広報部へ問い合わせてください。

#### III. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
社会人特別選抜	2024年 2月5日(月) ) 2月14日(水)*	2024年 2月26日(月)	2024年 3月4日(月)	2024年 3月15日(金) ※一括支払いになります

\*インターネットからの出願申込と入学検定料の支払いを完了し、かつ翌日15日(木)午後4時までに本学必着で必要書類を提出してください(持ち込み可)。

#### IV. 出願手続

入学志願者は、出願期間内にインターネットから出願申込と入学検定料の支払い完了後、次の書類等を所定の期日までに入試広報部に簡易書留にて郵送もしくは持参してください。

※インターネット出願の詳細については、別途27ページを参照してください。

##### (1) 出願書類

出願書類	注意事項
①履歴書	本学所定の用紙 高等学校卒業から現在までの履歴をもれなく記入してください。
②卒業(見込)証明書 <sup>注2</sup>	出身大学(出身学校)の卒業証明書または卒業見込証明書
③成績証明書	最終出身大学において作成したもの
④志望理由書兼研究計画書 <sup>注3</sup>	本学所定の用紙
⑤推薦書 <sup>注1</sup>	様式随意 A4版 所属機関の長が発行したもの
⑥作品のポートフォリオ等および証明書 <sup>注3</sup> (芸術研究科志願者のみ)	作品5~10点のポートフォリオ1冊(21.0cm×29.7cm〔A4程度〕カラー印刷、カラーコピーも可) ただし、映像系列については、作品3点以上とします。 ※本人作品であることの証明書(所属長、担当者でも可)を添付してください。

注1 派遣社会人として出願する者のみ。所属機関の長が作成したもの。様式随意 A4版

注2 「学位取得見込者」(大学改革支援・学位授与機構の認定した専攻科に在籍する者で、学士の学位を取得見込の者)は、上記の出願書類のうち卒業(見込)証明書にかわる書類として、本人が在籍する専攻科をもつ短期大学または高等専門学校において作成した「修了見込証明書」および「学位授与申請見込証明書」を提出してください。

注3 事前相談で提出したものを流用します。

(2) 入学検定料 35,000円

支払方法はコンビニエンスストア・金融機関 ATM（ペイジー）・ネットバンキング（ペイジー）・クレジットカードより、選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日までに支払手続きを行ってください。なお、支払には別途手数料（1,000円）がかかります。

※いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(3) 出願書類受付・送付先

インターネット出願申込サイトから宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付し、出願書類一式を同封のうえ、簡易書留で郵送もしくは持参してください。宛名ラベルが印刷できない場合は、下記宛名を記載してください。

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

倉敷芸術科学大学 入試広報部

※封筒に「個人番号（8桁）」・「整理番号（11桁）」・「郵便番号」・「住所」・「氏名」を記入してください。

## V. 選考方法

### 芸術研究科

専攻	試験内容等
美術専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>面接</li> <li>提出物：出願時に提出のポートフォリオ1冊</li> <li>提出作品：当日、2点の実作品を持参してください (平面のものは30～50号程度。立体のものは3辺の合計が240cm以内。動画のものはDVDなど。)</li> </ul>

### 産業科学技術研究科

専攻	試験内容等
機能物質化学専攻	面接 <sup>*1</sup> および書類審査

※1 口頭試問を含みます。

### 人間文化研究科

専攻	試験内容等
人間文化専攻	面接 <sup>*1</sup> および書類審査

※1 口頭試問を含みます。

## VI. 入試会場・入試時間割

(1) 入試会場

倉敷芸術科学大学 岡山県倉敷市連島町西之浦2640

(2) 入試時間割

時間	研究科			
	芸術研究科	産業科学技術研究科	人間文化研究科	
9時10分	集 合			
9時30分～	面 接			

## VII. 注意事項

- ・受験者は試験当日に必ず受験票（葉書）、筆記用具を持参してください。
- ・芸術研究科の志願者のみ、2点の実作品を試験当日の8時30分から9時00分の間に指定場所（受験票裏面参照）に持参し、展示の準備を完了させてください。なお、作品は専攻の面接終了後に返却しますので必ず持ち帰ってください。
- ※美術専攻志願者で動画等の作品を持参する場合は、再生機器（ノートパソコン等）を持参し、スクリーン等使用したい機器がある場合は事前に入試広報部まで申し出てください。

## 4. 合格発表

合格発表は以下の方法で行います。

インターネットによる合否案内システムは各選抜試験の合格発表日から2日間の利用になりますので、ご注意ください。  
なお、合格発表は「合格通知書」をもって正式なものとししますので、合否案内システムは合格発表の補助的手段として利用してください。

### (1) 合格通知書の発送

合格者には、合格通知書および入学手続書類を速達で郵送します（地域によっては2～3日かかる場合があります）。

※不合格者には通知書を送付しませんので、ご了承ください。

### (2) インターネットによる合否案内

合否確認の方法として「合否案内システム」を導入しています。合否案内システムを利用することにより、全国各地からいち早く、時刻を問わず24時間合否結果を確認することができます。次の利用方法をよく読んでから正確にアクセスしてください。また、出願サイトへログインすることで合否を確認することもできます。

URL <https://www.postanet.jp/gouhi/012414/>

利用時間：合格発表日9時00分から翌日24時00分まで



#### 〈利用方法〉

インターネットによる合否案内（パソコン又はスマートフォン）画面の指示にしたがい、受験番号・生年月日（月日）を入力し、進んでください。

#### その他注意事項

●合否案内システムによる誤操作等を理由にした入学金手続期間終了後の入学金の納入は一切認められません。

●合否案内システムを利用せず直接本学に電話をしても、合否に関する質問にはお答えできません。

#### 〈利用上の注意事項〉

1. 操作方法や受験生個人の情報（受験番号等）に関する問い合わせには応じられません。

受験生以外の方が本システムを利用する場合は、必要事項をあらかじめ本人に確認のうえ、利用してください。

2. インターネットが利用可能なスマートフォンやパソコンからアクセスできます。ただし、ブラウザによっては表示に若干の違いがあります。

3. スマートフォン以外の携帯電話では利用できません。

4. サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい場合があります。その場合は、しばらく経ってから再度操作し直してください。

### (3) 注意事項

・合格通知書および入学手続書類の未着・遅配を理由とした入学手続締切後の手続きは、一切認めません。

・合否に関する電話等の問い合わせには一切応じられません。

・学内掲示による発表は行いません。

## 5. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学に必要な手続書類（合格者案内、学生納付金（学費）の納付書等）を送付します。それぞれの指示に従って手続きをしてください。

その概略は下記のとおりです。

なお、所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなし入学を許可しません。

### ①学生納付金（学費）納入

選抜区分	手続締切日		納入方法
	1次	2次	
修士課程 一般選抜（Ⅰ期）	2023年 10月2日（月）	2023年 10月27日（金）	1次手続締切日までに入学金および施設設備費（前期分）を納入し、2次手続締切日までに授業料（前期分）を納入してください
修士課程 一般選抜（Ⅱ期） 修士課程 外国人留学生選抜（国内） 修士課程 社会人特別選抜	2024年3月15日（金）		手続締切日までに入学金および前期納付分の学費を納入してください

### ②提出書類（3月29日（金）までに入試広報部へ郵送してください）

・誓約書（本学所定の用紙）

・卒業証明書（卒業証明書を未提出の者のみ提出）

上記の他、外国人留学生選抜合格者のみ下記の書類を提出してください。

〈別途指定する期日までに提出〉

・健康診断書（発行日から3ヶ月以内のもの）本学所定の用紙を使用し、胸部X線撮影の結果を必ず記載。医師による記入が必要です。

※入学手続完了者に入学許可書を発行します。

※経費支弁能力を証明する書類を提出してもらうことがあります。

※合格者には別途、指定宿舎の案内を行います。

※入国管理局へ届ける所属機関の変更は、本人で行ってください。

## 6. 学生納付金（学費）

### I. 入学金・授業料・その他納付金

入 学 金 100,000<sup>\*1</sup> (単位：円)

研究科	納付区分	授 業 料	実験実習費 <sup>*2</sup>	施設設備費	計
芸術研究科	前期納付金	400,000	—	125,000	525,000
	後期納付金	400,000	110,000	125,000	635,000
	合 計	800,000	110,000	250,000	1,160,000
産業科学技術研究科	前期納付金	400,000	—	100,000	500,000
	後期納付金	400,000	100,000	100,000	600,000
	合 計	800,000	100,000	200,000	1,100,000
人間文化研究科	前期納付金	400,000	—	75,000	475,000
	後期納付金	400,000	70,000	75,000	545,000
	合 計	800,000	70,000	150,000	1,020,000

—備考—

- ・芸術研究科では、制作に必要な道具類および個人作品の材料費は個人負担です。
- ・2年次以降は、前期納付金を4月27日までに、後期納付金を9月27日までに納入してください。
- ・入学金は入学年度のみ徴収します。

※1 本学および関連大学（岡山理科大学、千葉科学大学）出身者については、入学金を免除します。

※2 2年次以降は、実験実習費を前期・後期に分割して納付してください。

◇学費の返還について

合格者が入学を辞退し、下記の日時まで学費の返還を申し出た場合、「入学金」以外の「授業料(前期分)、施設設備費(前期分)」を4月末に返還します。

なお、2月28日(水) 16時(必着) までに申し出た場合、3月末に返還します。この返還手続については、本学所定の用紙に記入し、本学入試広報部まで提出してください。

学費返還届出締切日 (必着)	2024年 3月29日 (金) 16時
----------------	---------------------

※上記の締切日必着でない場合、返還できないので注意してください。

※郵送の場合は市販の封筒を使用し、速達・簡易書留で提出してください。

### II. 特待生制度

本学大学院では大学院生活の経済的充実に図り、勉学および研究に専念することを助成し、充実した学問の場を与えることを目的として、特待生制度を設けています。

入 学 金 100,000<sup>\*1</sup> (単位：円)

研究科	納付区分	授 業 料	実験実習費	施設設備費	計
芸術研究科	前期納付金	400,000	—	125,000	525,000
	後期納付金	—	110,000	125,000	235,000
	合 計	400,000	110,000	250,000	760,000
産業科学技術研究科	前期納付金	400,000	—	100,000	500,000
	後期納付金	—	100,000	100,000	200,000
	合 計	400,000	100,000	200,000	700,000
人間文化研究科	前期納付金	400,000	—	75,000	475,000
	後期納付金	—	70,000	75,000	145,000
	合 計	400,000	70,000	150,000	620,000

特待生は、各専攻の入学者の成績上位3分の1までの者とします。

特待生は、後期授業料が免除になります。

2年次以降は、授業料、実験実習費を前期・後期に分割して納付してください。

本学学生として不適当と認められた場合は、特待生の資格を取り消すことがあります。

※1 本学および関連大学（岡山理科大学、千葉科学大学）出身者については、入学金を免除します。

◎入学時に校友会費および課外活動等に関する費用として15,000円を別途徴収します。

## 7. 修士課程 研究内容等

### 芸術研究科

#### ◇美術専攻◇

<専任担当者および研究内容（2023年度）>

系 列	職 名	氏 名	研 究 内 容
西 洋 画	教 授	五十嵐 英之	油彩画を中心とした技法および表現の研究
	講 師	川上 幸之介*	現代アートを歴史、思想、構造から総合的に理解し、社会との相互関係を読み解くことで今後の展開を考察する
映 像	教 授	中川 浩一	多様な配信媒体を念頭においたアニメーション表現技法の研究
	教 授	馬場 始三	モバイルアプリの制作研究、ならびに実社会の課題解決を志向したモバイルアプリの応用研究
	教 授	丸田 昌宏	幅広いジャンルの映像コンテンツ制作 特にCMおよび番組等の研究
彫 刻	教 授	田丸 稔	身体感覚に基づいた塑造技法による具象彫刻の応用研究
デ ザ イン	教 授	◎ 後藤 秀典	グラフィックデザインをベースとする、ブランディング、トータルデザイン研究
	教 授	柳田 宏治	プロダクトデザインおよび人間中心設計の実践手法の研究
	教 授	クリス・ウォルトン	イラストレーション、グラフィックデザイン
工 芸	教 授	張 慶南	電気炉を使った鑄造ガラス、エナメル彩などの制作研究
	准 教 授	井上 昌崇	ロクロ・手びねり・石膏による成形、銅釉薬による紫釉の研究
	教 授	松岡 智子	日本と西洋の近代美術史、博物館学およびカルチュラル・スタディーズ（フランスを中心として）

※系列・科目・担当者については変更になることがあります。

\*授業は担当しますが、研究指導は行いません。

◎2024年3月退職予定

### 産業科学技術研究科

#### ◇機能物質化学専攻◇

<専任担当者および研究内容（2023年度）>

系 列	職 名	氏 名	研 究 内 容
機 能 分 子 化 学	教 授	岡 憲明	微生物および植物細胞を用いた物質生産・変換研究
	教 授	仲 章伸	有機ケイ素ポリマーの特性と機能材料への応用
	准 教 授	大 杉 忠則	食品由来の生理活性物質の検索
	准 教 授	檜 村 友隆	人工透析治療における透析液浄化の研究
	准 教 授	山 野 ひとみ	類の形態および生態学的研究
分 子 細 胞 病 理 学	教 授	泉 礼司	心臓弁膜症 弁逆流重症度評価法の検討
	教 授	岡 田 誠剛	イオンチャネルの生理的役割の解明
	教 授	佐 藤 正和	上部尿路細胞診断の補助に有用な細胞診断手法の検討、高異型度尿路上皮癌の診断に有用な尿細胞診断所見の検討
	教 授	◎ 三宅 康之	甲状腺癌の細胞形態および免疫組織細胞化学的解析
	教 授	山 崎 勝利	薬剤耐性菌の検出法の検討と拡散要因の解明
	講 師	高 木 翔士	腫瘍細胞における分子生物学的特性の解明

※系列・科目・担当者については変更になることがあります。

◎2024年3月退職予定

## 人間文化研究科

### ◇人間文化専攻◇

<専任担当者および研究内容（2023年度）>

系 列	職 名	氏 名	研 究 内 容
危機管理	教 授	河 野 正 英	国際取引法の適用範囲についての研究
	教 授	村 山 公 保	持続可能な社会のための IT、ICT、IoT の利活用に関する研究
	准教授	徳 田 美 智	企業の危機管理と戦略・組織マネジメントに関する研究
健康科学	教 授	猪 木 原 孝 二	運動が生体を与える影響の研究。日常生活に必要な運動処方論
	教 授	● 大 川 元 久	救急・災害医療に関する研究、特に病院前救急医療・医学研究
	教 授	矢 田 貝 智 恵 子	健康維持増進やスポーツ時などにおける食品の役割に関する研究
	准教授	枝 松 千 尋	身体動作・運動制御等のバイオメカニクスに関する研究
	准教授	椎 葉 大 輔	運動による免疫応答制御機構の解明
動物生命科学	准教授	武 光 浩 史	動物の疾病制御および新たな治療法の研究
	准教授	村 尾 信 義	動物の福祉に配慮した動物看護および保定方法に関する研究
	准教授	湯 川 尚 一 郎	動物と人を取り巻く諸問題に対する動物看護学的視点からの研究
関連科目	教 授	唐 川 千 秋*	生活環境と行動・学習との関係とストレスを中心に研究
	教 授	橋 元 純 也*	中国古代の政治思想史・教育思想史、およびその教材利用に関する研究

※系列・科目・担当者については変更になることがあります。

\* 授業は担当しますが、研究指導は行いません。

●2025年3月退職予定

## 8. 本学大学院で取得できる教育職員免許状の種類

研究科	専攻	免許状種類	免許教科
芸術研究科	美術専攻 ※1	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	美術 美術
産業科学技術研究科	機能物質化学専攻	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	理科 理科

1) 各専攻において指定する講義科目の中から24単位以上を修得し、修士課程を修了すれば、上記の免許状が取得できます。ただし、同一教科の中学校・高等学校教諭一種免許状を取得していることが必要です。

※1 美術専攻（映像系・工芸系）志願者で美術の専修免許状取得を希望する場合はあらかじめご相談ください。

2) 他専攻での修得単位は認めません。



## ◆ 博士（後期）課程

### 目次

博士（後期）課程 概要・アドミッションポリシー .....	15
9. 博士（後期）課程 一般選抜（Ⅰ期・Ⅱ期） .....	16
10. 博士（後期）課程 外国人留学生選抜（国内） .....	19
11. 博士（後期）課程 社会人特別選抜 .....	21
12. 合格発表 .....	24
13. 入学手続 .....	24
14. 学生納付金（学費） .....	25
15. 博士（後期）課程 研究内容等 .....	26
16. インターネット出願の流れおよび出願方法 .....	27

## 博士（後期）課程 概要・アドミッションポリシー

### 芸術研究科

#### ◇芸術制作表現専攻◇

##### <概要>

##### 絵画系

絵画系では、制作実技を通して、新しい時代の絵画表現に関する教育研究を行い、作家の育成ならびに美術に関わる諸分野での指導者の養成をはかることを目標としています。

この目標を達成するため、まず我々が属する文化の歴史的・地域的な位置（座標軸）を認識し、現代美術が直面する諸問題と突き合わせながら、創造領域の拡張（ひろがり）の可能性を探求します。そうすることによって現代表現としての新しい時代に応える絵画表現の実現を目指します。

##### 彫刻系

彫刻系では、塑造や環境造形における制作研究と理論研究を行います。塑造では、特に内触覚的な感覚を重視しての実制作に取り組み、具象表現の可能性について追求するとともに、高次の制作理論の構築を目指します。また、環境造形では現代の美術表現領域の指向する制作の作品による表現研究と、制作の発想および制作の過程等の理論的考察を試みます。

##### 工芸系

工芸系では、工芸諸分野の制作実技を通して、高度な制作表現の教育と研究をします。多くの分野にわたる現代の工芸においては、その研究も多岐にわたり、加えて理論的な探究と材料学等の研究も重要であり、先端技術の研究にも及びます。

##### <アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）>

大学院設置基準第4条第1項にあるように、博士（後期）課程の目的として「専攻分野について、研究者として自立して研究活動」を行うことを目指しています。修士課程で専門分野の基礎が備わり一定の評価を得たものが、さらに高度な専門性をもって、自己のスタイルを確立できるような、次の人材を求めています。

1. 自分の専門領域について十分な知識を持ち成果をあげていること
2. 他の領域にも関心を持ち、孤立することなく、社会に問題を投げかけていく姿勢をもっていること
3. 制作だけでなく理論的な探究もすすめて、自身のゆるぎない制作理論を確立しようとする意欲があること

### 産業科学技術研究科

#### ◇機能物質化学専攻◇

##### <概要>

##### 機能分子化学系

機能性有機材料、機能性無機材料、機能性化粧品素材等を分子レベルで化学的、生化学的にデザインし、より機能的に優れた付加価値の高い機能物質の研究開発を指導します。

##### 分子細胞病理学系

新規の疾患診断・治療技術を確立することを目的として、癌細胞・幹細胞・神経細胞などを対象とする分子生物学に基づく細胞病理学の研究を指導します。

##### <アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）>

本専攻では機能物質化学、バイオテクノロジー、細胞病理学の幅広い素養と専門的知識を持った人材を輩出しています。学位を授与するに当たり、節操ある生命・科学倫理観と自然摂理に対する深い尊崇の念をもつことを求めます。

・学んでおいて欲しいこと

1. 十分な実験的知識と工夫能力
2. 専門論文を十分に理解する外国語能力
3. 情報収集能力
4. 発表能力

## 9. 博士（後期）課程 一般選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）

### Ⅰ. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
		一般選抜	
		Ⅰ期	Ⅱ期
芸術研究科	芸術制作表現専攻	4名	
産業科学技術研究科	機能物質化学専攻	2名	

※ Ⅰ期募集で定員を満たした場合は、Ⅱ期募集をしないことがあります。

### Ⅱ. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者および2023年3月修士の学位を取得見込みの者。
- (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (5) 文部科学大臣の指定した者。（平成元年文部省告示第118号）
- (6) 修士の学位を有する者と本学が同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者。

【注1】出願資格（5）の「文部科学大臣の指定した者」とは、「大学を卒業し、又は外国において、学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者。

【注2】出願資格（6）、主に「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格および修士の学位を有していない者」をいいます。

### Ⅲ. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日	
				1次	2次
一般選抜（Ⅰ期）	2023年 8月22日（火） ） 8月30日（水）*	2023年 9月8日（金）	2023年 9月15日（金）	2023年 10月2日（月）	2023年 10月27日（金）
一般選抜（Ⅱ期）	2024年 2月5日（月） ） 2月14日（水）*	2024年 2月26日（月）	2024年 3月4日（月）	2024年 3月15日（金） ※一括支払いになります	

\*インターネットからの出願申込と入学検定料の支払いを完了し、かつⅠ期は9月1日（金）、Ⅱ期は2月15日（木）午後4時までに本学必着で必要書類を提出してください（持ち込み可）。

#### IV. 出願手続

入学志願者は、出願期間内にインターネットから出願申込と入学検定料の支払い完了後、次の書類等を所定の期日までに入試広報部に簡易書留にて郵送もしくは持参してください。

※インターネット出願の詳細については、別途27ページを参照してください。

##### (1) 出願書類

出願書類	注 意 事 項
①修了（見込）証明書 <sup>注1</sup>	出身大学院において作成したもの
②成績証明書 <sup>注2</sup>	出身大学長または研究科長が作成厳封したもの（開封無効）
③志望理由書 <sup>注3</sup>	本学所定の用紙
④研究計画書 <sup>注3</sup>	様式随意 A 4 版 2 ページ以内
⑤小論文 (芸術研究科志願者のみ)	400字詰原稿用紙10枚程度（様式随意） ・研究領域に関する考え方あるいは修士学位論文の概要 ・提出作品の制作意図、制作過程等
⑥作品のポートフォリオ および証明書 <sup>注3</sup> (芸術研究科志願者のみ)	作品 5～10点のポートフォリオ 1冊（21.0cm×29.7cm〔A 4 程度〕カラー印刷、カラーコピーも可） ※本人作品であることの証明書（所属長、担当者でも可）を添付してください。
⑦修士学位論文の概要 または研究成果報告書 (産業科学技術研究科志願者のみ)	a. 修士で学位論文を提出した者は、その概要を、様式随意 A 4 版 4 ページ以内で提出してください。 b. a 以外の者は、研究成果報告書を、様式随意 A 4 版 4 ページ以内で提出してください。 なお、上記以外に研究発表等の資料があれば研究業績調書（本学所定用紙）を添付のうえ提出。

注1：a. 出願資格（3）により出願する者は、修了証明書にかえて卒業証明書を提出してください。

b. 学位授与（見込）証明書も可

注2：a. 出願資格（1）により出願する者は、大学院修士課程の成績証明書を提出してください。

b. 出願資格（2）（3）および（4）により出願する者は、出身大学の大学院等の成績証明書をもってかえることができます。

注3：他大学からの志願者については、事前相談で提出したものを流用します。

##### (2) 入学検定料 35,000円

支払方法はコンビニエンスストア・金融機関 ATM（ペイジー）・ネットバンキング（ペイジー）・クレジットカードより、選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日までに支払手続きを行ってください。なお、支払には別途手数料（1,000円）がかかります。

※いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

##### (3) 出願書類受付・送付先

インターネット出願申込サイトから宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付し、出願書類一式を同封のうえ、簡易書留で郵送もしくは持参してください。宛名ラベルが印刷できない場合は、下記宛名を記載してください。

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

倉敷芸術科学大学 入試広報部

※封筒に「個人番号（8桁）」・「整理番号（11桁）」・「郵便番号」・「住所」・「氏名」を記入してください。

#### V. 選考方法

##### 芸術研究科

専 攻	試 験 内 容 等
芸術制作表現専攻	・筆記試験：英語（注1） 60分 ・口述試験 ・提出物：出願時に提出の小論文、ポートフォリオ 1冊 ・提出作品：当日、実作品を持参してください。 絵画系（50号以上の作品 2点） 彫刻系（3辺の合計が240cm 以内の作品 1点） 工芸系（3辺の合計が240cm 以内の作品 2点）

（注1）英和辞書持ち込み可。（ただし、電子辞書および専門分野の辞書は持ち込み不可）

##### 産業科学技術研究科

専 攻	試 験 内 容 等
機能物質化学専攻	・口述試験：研究成果報告書、志望研究内容等に関する30分以内のプレゼンテーション、質疑応答および提出書類による総合評価。

## VI. 入試会場・入試時間割

### (1) 入試会場

倉敷芸術科学大学 岡山県倉敷市連島町西之浦2640

### (2) 入試時間割

#### 芸術研究科

時 間	集 合
9時10分	集 合
9時20分～9時25分	注 意 事 項 伝 達
9時30分～10時30分	筆 記 試 験
11時00分～	口 述 試 験

#### 産業科学技術研究科

時 間	集 合
9時10分	集 合
9時20分～9時25分	注 意 事 項 伝 達
9時30分～	口 述 試 験

## VII. 注意事項

- ・受験者は試験当日に必ず受験票（葉書）、筆記用具を持参してください。
- ・芸術研究科の志願者のみ、実作品を試験当日の8時30分から9時00分の間に指定場所（受験票裏面参照）に持参し、展示の準備を完了させてください。なお、作品は口述試験終了後に返却しますので、必ず持ち帰ってください。
- ・産業科学技術研究科の志願者で、プレゼンテーションで使用したい機器（スクリーン等）がある場合は事前に入試広報部まで申し出てください。なお、再生機器（ノートパソコン等）は当日持参してください。

## 10. 博士（後期）課程 外国人留学生選抜（国内）

### I. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
		外国人留学生選抜（国内）
芸術研究科	芸術制作表現専攻	若干名
産業科学技術研究科	機能物質化学専攻	若干名

### II. 出願資格

日本国籍を有しない国内在住者で、下記の（１）（２）（３）のいずれかと（４）（５）を満たしている者。

- （１）修士の学位を有する者および2023年3月までに取得見込みの者。
- （２）外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者および2024年3月までに取得見込みの者。
- （３）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を得た者および2024年3月までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者。
- （４）公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」N1合格程度<sup>\*1</sup>の日本語能力を有する者。
- （５）入学時までに出入国管理および難民認定法において「留学」の在留資格を取得できる者。

<sup>\*1</sup> 入学までに、「日本語能力試験」N1または日本語検定協会が実施する「J.TEST」A-Cレベルを受験し、結果を提出してください。提出できない時には、入学を取り消す場合があります。

※ なお、芸術研究科は芸術に関連する課程等の修了者を対象とします。詳細は入試広報部までお問い合わせください。

### III. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
外国人留学生選抜	2024年 2月5日（月） ～ 2月14日（水）*	2024年 2月26日（月）	2024年 3月4日（月）	2024年 3月15日（金） ※一括支払いになります

\* インターネットからの出願申込と入学検定料の支払いを完了し、かつ翌日15日（木）午後4時までに本学必着で必要書類を提出してください（持ち込み可）。

### IV. 出願手続

入学志願者は、出願期間内にインターネットから出願申込と入学検定料の支払い完了後、次の書類等を所定の期日までに入試広報部に簡易書留にて郵送もしくは持参してください。

※ インターネット出願の詳細については、別途27ページを参照してください。

#### （１）出願書類

出願書類	注 意 事 項
①履歴書	本学所定の用紙 高等学校卒業から現在までの履歴をもれなく記入してください。
②修了（見込）証明書 <sup>注1</sup>	出身大学院において作成したもの
③成績証明書 <sup>注2</sup>	出身大学長または研究科長が作成厳封したもの（開封無効）
④志望理由書 <sup>注3</sup>	本学所定の用紙
⑤研究計画書 <sup>注3</sup>	様式随意 A4版2ページ以内
⑥推薦書	本学所定の用紙
⑦小論文 （芸術研究科志願者のみ）	400字詰原稿用紙10枚程度（様式随意） ・研究領域に関する考え方あるいは修士学位論文の概要 ・提出作品の制作意図、制作過程等
⑧作品のポートフォリオ および証明書 <sup>注3</sup> （芸術研究科志願者のみ）	作品5～10点のポートフォリオ1冊（21.0cm×29.7cm〔A4程度〕カラー印刷、カラーコピーも可） ※本人作品であることの証明書（所属長、担当者でも可）を添付してください。
⑨修士学位論文の概要 または研究成果報告書 （産業科学技術研究科志願者のみ）	a. 修士で学位論文を提出した者は、その概要を、様式随意 A4版4ページ以内で提出してください。 b. a以外の者は、研究成果報告書を、様式随意 A4版4ページ以内で提出してください。 なお、上記以外に研究発表等の資料があれば研究業績調書（本学所定用紙）を添付のうえ提出。
⑩日本語能力を証明する書類	日本語能力試験の「日本語能力認定書」のコピーなど、日本語能力を証明することができる書類を提出してください。 「日本語能力試験」または「J.TEST」等の受験結果は、点数表のコピーを添付してください。
⑪在留カードとパスポートのコピー	在留カード（表・裏）のコピーおよびパスポート（写真の貼ってあるページ）のコピーを提出してください。

注1：a. 出願資格（3）により出願する者は、修了証明書にかえて卒業証明書を提出してください。

b. 学位授与（見込）証明書も可

注2：a. 出願資格（1）により出願する者は、大学院修士課程の成績証明書を提出してください。

b. 出願資格（2）および（3）により出願する者は、出身大学の大学院等の成績証明書をもって代えることができます。

注3：事前相談で提出したものを流用します。

## (2) 入学検定料 35,000円

支払方法はコンビニエンスストア・金融機関 ATM（ペイジー）・ネットバンキング（ペイジー）・クレジットカードより、選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日までに支払手続きを行ってください。なお、支払には別途手数料（1,000円）がかかります。

※いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

## (3) 出願書類受付・送付先

インターネット出願申込サイトから宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付し、出願書類一式を同封のうえ、**簡易書留**で郵送もしくは持参してください。宛名ラベルが印刷できない場合は、下記宛名を記載してください。

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

倉敷芸術科学大学 入試広報部

※封筒に「個人番号（8桁）」・「整理番号（11桁）」・「郵便番号」・「住所」・「氏名」を記入してください。

## V. 選考方法

### 芸術研究科

専攻	試験内容等
芸術制作表現専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆記試験：英語（注1） 60分</li> <li>口述試験</li> <li>提出物：出願時に提出の小論文、ポートフォリオ1冊</li> <li>提出作品：当日、実作品を持参してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>絵画系（50号以上の作品2点）</li> <li>彫刻系（3辺の合計が240cm以内の作品1点）</li> <li>工芸系（3辺の合計が240cm以内の作品2点）</li> </ul> </li> </ul>

（注1）英和辞書持ち込み可。（ただし、電子辞書および専門分野の辞書は持ち込み不可）

### 産業科学技術研究科

専攻	試験内容等
機能物質化学専攻	<ul style="list-style-type: none"> <li>口述試験：研究成果報告書、志望研究内容等に関する30分以内のプレゼンテーション、質疑応答および提出書類による総合評価。</li> </ul>

## VI. 入試会場・入試時間割

### (1) 入試会場

倉敷芸術科学大学 岡山県倉敷市連島町西之浦2640

### (2) 入試時間割

#### 芸術研究科

時間	
9時10分	集合
9時20分～9時25分	注意事項伝達
9時30分～10時30分	筆記試験
11時00分～	口述試験

#### 産業科学技術研究科

時間	
9時10分	集合
9時20分～9時25分	注意事項伝達
9時30分～	口述試験

## VII. 注意事項

- 受験者は試験当日に必ず受験票（葉書）、筆記用具、在留カードを持参してください。
- 芸術研究科の志願者のみ、実作品を試験当日の8時30分から9時00分の間に指定場所（受験票裏面参照）に持参し、展示の準備を完了させてください。なお、作品は口述試験終了後に返却しますので、必ず持ち帰ってください。
- 産業科学技術研究科の志願者で、プレゼンテーションで使用したい機器（スクリーン等）がある場合は事前に入試広報部まで申し出てください。なお、再生機器（ノートパソコン等）は当日持参してください。

## 11. 博士（後期）課程 社会人特別選抜

### I. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
		社会人特別選抜
芸術研究科	芸術制作表現専攻	若干名
産業科学技術研究科	機能物質化学専攻	若干名

### II. 出願資格

2年以上の職務経験を有する者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者および2023年3月修士の学位を取得見込みの者。
- (2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者。（平成元年文部省告示第118号）
- (4) 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達した者。
- (5) 上記（1）の資格を有し、かつ企業、官公庁、教育・研究機関等に勤務する者で、所属機関の派遣研修制度に基づく推薦を得て、在職のまま派遣される者。（以下、派遣社会人という）

【注1】出願資格（3）の「文部科学大臣の指定した者」とは、「大学を卒業し、又は外国において、学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」をいいます。

【注2】出願資格（4）の対象となる者は、主に「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格および修士の学位を有していない者」をいいます。

※なお、芸術研究科は芸術に関連する課程等の修了者を対象とします。詳細は入試広報部まで問い合わせてください。

※出願資格（3）（4）により出願しようとする者は、本研究科において出願資格の認定が必要なため、出願時に出願資格認定申請書を提出してください。

### III. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
社会人特別選抜	2024年 2月5日（月） ） 2月14日（水）*	2024年 2月26日（月）	2024年 3月4日（月）	2024年 3月15日（金） ※一括支払いになります

\*インターネットからの出願申込と入学検定料の支払いを完了し、かつ翌日15日（木）午後4時までに本学必着で必要書類を提出してください（持ち込み可）。



#### IV. 出願手続

入学志願者は、出願期間内にインターネットから出願申込と入学検定料の支払い完了後、次の書類等を所定の期日までに入試広報部に簡易書留にて郵送もしくは持参してください。

※インターネット出願の詳細については、別途27ページを参照してください。

##### (1) 出願書類

出願書類	注 意 事 項
①履歴書	本学所定の用紙 高等学校卒業から現在までの履歴をもれなく記入してください
②修了（見込）証明書 <sup>注1</sup>	出身大学院において作成したもの
③成績証明書 <sup>注2</sup>	出身大学長または研究科長が作成厳封したもの（開封無効）
④志望理由書 <sup>注3</sup>	本学所定の用紙
⑤研究計画書 <sup>注3</sup>	様式随意 A4版2ページ以内
⑥小論文 (芸術研究科志願者のみ)	400字詰原稿用紙10枚程度（様式随意） ・研究領域に関する考え方あるいは修士学位論文の概要 ・提出作品の制作意図、制作過程等
⑦作品のポートフォリオ および証明書 <sup>注3</sup> (芸術研究科志願者のみ)	作品5～10点のポートフォリオ1冊（21.0cm×29.7cm〔A4程度〕カラー印刷、カラーコピーも可） ※本人作品であることの証明書（所属長、担当者でも可）を添付してください。
⑧修士学位論文の概要 または研究成果報告書 (産業科学技術研究科志願者のみ)	a. 修士で学位論文を提出した者は、その概要を、様式随意 A4版4ページ以内で提出してください。 b. a 以外の者は、研究成果報告書を、様式随意 A4版4ページ以内で提出してください。 なお、上記以外に研究発表等の資料があれば研究業績調書（本学所定用紙）を添付のうえ提出。

注1：学位授与（見込）証明書も可

注2：a. 出願資格（1）により出願する者は、大学院修士課程の成績証明書を提出してください。

b. 出願資格（2）により出願する者は、出身大学の大学院等の成績証明書をもって代えることができます。

注3：事前相談で提出したものを流用します。

##### (2) 入学検定料 35,000円

支払方法はコンビニエンスストア・金融機関 ATM（ペイジー）・ネットバンキング（ペイジー）・クレジットカードより、選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日までに支払手続きを行ってください。なお、支払には別途手数料（1,000円）がかかります。

※いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

##### (3) 出願書類受付・送付先

インターネット出願申込サイトから宛名ラベルを印刷し、市販の封筒に貼付し、出願書類一式を同封のうえ、簡易書留で郵送もしくは持参してください。宛名ラベルが印刷できない場合は、下記宛名を記載してください。

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

倉敷芸術科学大学 入試広報部

※封筒に「個人番号（8桁）」・「整理番号（11桁）」・「郵便番号」・「住所」・「氏名」を記入してください。

#### V. 選考方法

##### 芸術研究科

専 攻	試 験 内 容 等
芸術制作表現専攻	・口述試験 ・提出物：出願時に提出の小論文、ポートフォリオ1冊 ・提出作品：当日、実作品を持参してください。 絵画系（50号以上の作品2点） 彫刻系（3辺の合計が240cm以内の作品1点） 工芸系（3辺の合計が240cm以内の作品2点）

##### 産業科学技術研究科

専 攻	試 験 内 容 等
機能物質化学専攻	・口述試験：研究成果報告書、志望研究内容等に関する30分以内のプレゼンテーション、質疑応答および提出書類による総合評価。

## VI. 入試会場・入試時間割

### (1) 入試会場

倉敷芸術科学大学 岡山県倉敷市連島町西之浦2640

### (2) 入試時間割

時 間	
9時10分	集 合
9時20分～9時25分	注 意 事 項 伝 達
9時30分～	口 述 試 験

## VII. 注意事項

- ・受験者は試験当日には必ず受験票（葉書）、筆記用具を持参してください。
- ・芸術研究科の志願者のみ、実作品を試験当日の8時30分から9時00分間に指定場所（受験票裏面参照）に持参し、展示の準備を完了させてください。なお、作品は口述試験終了後に返却しますので、必ず持ち帰ってください。
- ・産業科学技術研究科の志願者で、プレゼンテーションで使いたい機器（スクリーン等）がある場合は事前に入試広報部まで申し出てください。なお、再生機器（ノートパソコン等）は当日持参してください。

## 12. 合格発表

合格発表は以下の方法で行います。

インターネットによる合否案内システムは各選抜試験の合格発表日から2日間の利用になりますので、ご注意ください。

なお、合格発表は「合格通知書」をもって正式なものとししますので、合否案内システムは合格発表の補助的手段として利用してください。

### (1) 合格通知書の発送

合格者には、合格通知書および入学手続書類を速達で郵送します（地域によっては2～3日かかる場合があります）。

※不合格者には通知書を送付しませんので、ご了承ください。

### (2) インターネットによる合否案内

合否確認の方法として「合否案内システム」を導入しています。合否案内システムを利用することにより、全国各地からいち早く、時刻を問わず24時間合否結果を確認することができます。次の利用方法をよく読んでから正確にアクセスしてください。また、出願サイトへログインすることで合否確認することもできます。

URL <https://www.postanet.jp/gouhi/012414/>

利用時間：合格発表日9時00分から翌日24時00分まで



#### 〈利用方法〉

インターネットによる合否案内（パソコン又はスマートフォン）画面の指示にしたがい、受験番号・生年月日（月日）を入力し、進んでください。

#### その他注意事項

●合否案内システムによる誤操作等を理由にした入学金手続期間終了後の入学金の納入は一切認められません。

●合否案内システムを利用せず直接本学に電話をしても、合否に関する質問にはお答えできません。

#### 〈利用上の注意事項〉

1. 操作方法や受験生個人の情報（受験番号等）に関する問い合わせには応じられません。

受験生以外の方が本システムを利用する場合は、必要事項をあらかじめ本人に確認のうえ、利用してください。

2. インターネットが利用可能なスマートフォンやパソコンからアクセスできます。ただし、ブラウザによっては表示に若干の違いがあります。

3. スマートフォン以外の携帯電話では利用できません。

4. サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい場合があります。その場合は、しばらく経ってから再度操作し直してください。

### (3) 注意事項

・合格通知書および入学手続書類の未着・遅配を理由とした入学手続締切後の手続きは、一切認めません。

・合否に関する電話等の問い合わせには一切応じられません。

・学内掲示による発表は行いません。

## 13. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学に必要な手続書類（合格者案内、学生納付金（学費）の納付書等）を送付します。それぞれの指示に従って手続きをしてください。

その概略は下記のとおりです。

なお、所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなし入学を許可しません。

### ①学生納付金（学費）納入

選抜区分	手続締切日		納入方法
	1次	2次	
博士（後期）課程 一般選抜（Ⅰ期）	2023年 10月2日（月）	2023年 10月27日（金）	1次手続締切日までに入学金および施設設備費（前期分）を納入し、2次手続締切日までに授業料（前期分）を納入してください
博士（後期）課程 一般選抜（Ⅱ期） 博士（後期）課程 外国人留学生選抜（国内） 博士（後期）課程 社会人特別選抜	2024年3月15日（金）		手続締切日までに入学金および前期納付分の学費を納入してください

### ②提出書類（3月29日（金）までに入試広報部へ郵送してください）

・誓約書（本学所定の用紙）

・修了証明書（修了証明書を未提出の者のみ提出）

上記の他、外国人留学生選抜合格者のみ下記の書類を提出してください。

〈別途指定する期日までに提出〉

・健康診断書（発行日から3ヶ月以内のもの）本学所定の用紙を使用し、胸部X線撮影の結果を必ず記載。医師による記入が必要です。

※入学手続完了者に入学許可書を発行します。

※経費支弁能力を証明する書類を提出していただくことがあります。

※合格者には別途、指定宿舎の案内を行います。

※入国管理局へ届ける所属機関の変更は、本人で行ってください。

## 14. 学生納付金（学費）

### I. 入学金・授業料・その他納付金

入 学 金 100,000<sup>\*1</sup> (単位：円)

研究科	納付区分	授 業 料	実験実習費 <sup>*2</sup>	施設設備費	計
芸 術 研 究 科	前 期 納 付 金	400,000	—	125,000	525,000
	後 期 納 付 金	400,000	110,000	125,000	635,000
	合 計	800,000	110,000	250,000	1,160,000
産 業 科 学 技 術 研 究 科	前 期 納 付 金	400,000	—	100,000	500,000
	後 期 納 付 金	400,000	100,000	100,000	600,000
	合 計	800,000	100,000	200,000	1,100,000

—備考—

- ・芸術研究科では、制作に必要な道具類および個人作品の材料費は個人負担です。
- ・2年次以降は、前期納付金を4月27日までに、後期納付金を9月27日までに納入してください。
- ・入学金は入学年度のみ徴収します。

※1 本学および関連大学院出身者で本学博士課程（後期）へ進学する者については、入学金を免除します。

※2 2年次以降は、実験実習費を前期・後期に分割して納付してください。

◇学費の返還について

合格者が入学を辞退し、下記の日時まで学費の返還を申し出た場合、「入学金」以外の「授業料（前期分）、施設設備費（前期分）」を4月末に返還します。

なお、2月28日（水）16時（必着）までに申し出た場合、3月末に返還します。この返還手続については、本学所定の用紙に記入し、本学入試広報部まで提出してください。

学費返還届出締切日（必着）	2024年 3月29日（金）16時
---------------	-------------------

※上記の締切日必着でない場合、返還できませんので注意してください。

※郵送の場合は市販の封筒を使用し、速達・簡易書留で提出してください。

### II. 特待生制度

本学大学院では大学院生活の経済的充実を図り、勉学および研究に専念することを助成し、充実した学問の場を与えることを目的として、特待生制度を設けています。

入 学 金 100,000<sup>\*1</sup> (単位：円)

研究科	納付区分	授 業 料	実験実習費	施設設備費	計
芸 術 研 究 科	前 期 納 付 金	400,000	—	125,000	525,000
	後 期 納 付 金	—	55,000	—	55,000
	合 計	400,000	55,000	125,000	580,000
産 業 科 学 技 術 研 究 科	前 期 納 付 金	400,000	—	100,000	500,000
	後 期 納 付 金	—	50,000	—	50,000
	合 計	400,000	50,000	100,000	550,000

特待生は、入学者全員を対象とします。

特待生は、授業料・実験実習費・施設設備費それぞれの半額が免除になります。

2年次以降は、授業料、実験実習費、施設設備費を前期・後期に分割して納付してください。

本学学生として不適当と認められた場合は、特待生の資格を取り消すことがあります。

※1 本学および関連大学院出身者で本学博士課程（後期）へ進学する者については、入学金を免除します。

◎入学時に校友会費および課外活動等に関する費用として15,000円を別途徴収します。

## 15. 博士（後期）課程 研究内容等

### 芸術研究科

#### ◇芸術制作表現専攻◇

<専任担当者および研究内容（2023年度）>

系列	分野	職名	氏名	研究内容
絵画	西洋画	教授	五十嵐英之	油彩画を中心とした表現と技法との関連性について制作を通して研究する。自らの表現意図に相応しいメティエを探求するため、様々な素材・技法を試みる実験的作品の制作および絵画組成に裏付けられる作品制作研究を行う。
		教授	クリス・ウォルトン	イラストレーション、グラフィックデザイン制作の視座からの絵画表現の研究。東西両洋の絵画表現を取り入れたイラストレーションおよびグラフィックデザインの制作研究を行う。
彫刻	彫刻	教授	田丸 稔	身体感覚に基づいた塑造表現による人体イメージの形象化の制作研究、および人体やその他の具象表現における、各地の文化的普遍性と特異性の比較研究。また、彫刻や立体表現以外の表現領域との比較等により、制作者個々における独自表現の確立を目指す。
工芸	ガラス	教授	張 慶南	ガラスを素材に、KILNの制作技法で造られる、ガラス造形研究を行う。研究の幅を決めずに実験と制作を重ねることで、様々な可能性と他の人との差別をつけたオリジナル性のある形を探求する。
関連科目		教授	中川 浩一	クラシカルなアニメーション技法や演出論およびレイアウト論の理解をベースに、アニメーションとしての表現方法を開拓・研究する。
		教授	馬場 始三	実社会の課題解決を志向した Web サービス技術やモバイルアプリの応用に関する研究。
		教授	松岡 智子	日本美術史特に日本近代美術史・文化交流史、博物館学、現代フランス文化史について研究する。
		教授	丸田 昌宏	TVCMの制作を中心とした動画制作およびディレクターとしてのマルチメディア CM 企画提案の研究。クライアントワークを含めた実際の現場での幅広いジャンルの制作を活用し学生にフィードバックを行う。

※系列・科目・担当者については変更になることがあります。

### 産業科学技術研究科

#### ◇機能物質化学専攻◇

<専任担当者および研究内容（2023年度）>

系列	職名	氏名	研究内容
機能分子化学	教授	岡 憲明	植物や微生物に含まれる酵素等の機能性分子の解明とその産業的利用について研究する。
	教授	仲 章伸	新規な有機ケイ素化合物の合成を行い、機能性物質の開発を研究する。
分子細胞病理学	教授	泉 礼司	心エコー図 連続ドブラ法輝度解析による大動脈弁逆流定量評価の開発
	教授	岡田 誠剛	イオンチャネルの神経系での役割の解明
	教授	佐藤 正和	上部尿路細胞診断の補助に有用な細胞診断手法の検討、高異型度尿路上皮癌の診断に有用な尿細胞診断所見の検討
	教授	◎三宅 康之	甲状腺癌および体腔液悪性細胞の分子生物学的解析
	教授	山崎 勝利	薬剤耐性菌の検出法の検討と拡散要因の解明

※系列・科目・担当者については変更になることがあります。

◎2024年3月退職予定

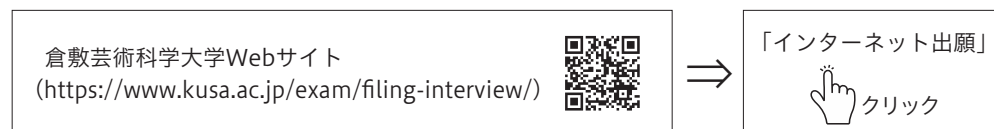
## 16. インターネット出願の流れおよび出願方法

### ①事前準備

出願には書類が必要となり選抜区分により提出書類が異なります。詳細については志願する選抜区分を別途参照してください。

※出願申込をしたメールアドレスに、出願登録確認メールや支払完了メールが届きますので、ドメイン指定受信を設定している方は、必ず「kusa.ac.jp」および「postanet.jp」のドメインを受信できるように設定してください。

### ②大学の Web サイトにアクセス



出願サイトのログインのページが表示されます（はじめての方は新規登録をしてください）。

※学校一覧から本学を選択し、「はじめに」をクリック後、画面の内容をよく読み、出願申込を行ってください。

### ③出願申込・出願確認

出願サイトの「出願申込」ボタンをクリック後、画面の指示に従って順番に入力してください。



入力画面の指示に従い、出願する選抜区分、研究科専攻や必要な項目（氏名、住所等）を入力してください。入力内容確認後、入学検定料の支払い方法を選択してください。支払い方法の詳細については「④入学検定料の支払い方法」を別途参照してください。

※出願申込内容を十分確認してください。

※写真は3ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、無帽のものを用意してください。【推奨サイズ：VGA（640×480）、JPEG（3MB以下）】

※出願の写真データは、必ずアップロードしてください。

※出願申込完了後に申込内容の誤りに気付いた場合、入学検定料を支払う前であれば、再度出願申込を行うことで、登録をやり直すことができます。

### ④入学検定料の支払い方法

入学検定料は、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（ペイジー）、ネットバンキング（ペイジー）、クレジットカードから支払いが可能です。「お支払い手続き」画面で選択できます。

支払方法選択後、入学検定料の支払いに必要な番号が表示されます。画面上に表示される各種番号は必ず控えるか印刷のうえ保管してください。

☑ 支払い方法選択完了後、「出願登録確認」メールが届きます。

#### 〈注意事項〉

●コンビニエンスストアや銀行に行く際は、お支払いに必要な情報を忘れずにお持ちください。

もし、お支払いに必要な情報が不明な場合は、出願サイトの出願内容一覧を選択し、「出願内容を確認」から確認していただくか再度出願申込を行ってください。

●入学検定料の支払い期限は、出願登録締切日（最終日）の23時59分までとなりますので注意してください。

●支払いの際に、別途支払手数料（1,000円）がかかります。

●支払った際に受け取る受領書類は必ず持ち帰って、大切に保管してください。

●いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

●支払い完了後は、登録内容の変更はできません。

コンビニエンスストア


Web 画面の支払い方法選択後に表示される「各種支払番号等」を控え、コンビニへ

ステップ1：コンビニ店頭端末の操作

店舗名	セブンイレブン	ローソン/ミニストップ [Loppi(ロッピー)]	ファミリーマート [マルチコピー機]	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリー ストアー	セイコーマート
準備物	「払込票」を印刷 または Web画面に 表示された 「払込票番号」	Web画面に 表示された 「受付番号」	Web画面に 表示された 「第1番号 (企業コード20020)」 「第2番号 (注文番号12桁)」	Web画面に 表示された 「オンライン決済 番号」	Web画面に 表示された 「受付番号」
支払い操作方法	印刷した 「払込票」を渡す または レジで番号を お知らせください。	「各種番号をお持ち の方」ボタンを押す  「受付番号」を 入力  「お申込みした 電話番号」を入力  「申込券」発券 発券から30分以内にレジへ	「代金支払い/ チャージ」 ボタンを押す  「番号入力」 ボタンを押す  「第1番号(企業コ ード20020)」を入力  「第2番号 (注文番号12桁)」を 入力  「申込券」発券 支払い有効期限内にレジへ	レジで番号を お知らせください	レジで 「インターネット 支払い」と お知らせください。  「受付番号」を 入力  「電話番号」を 入力  支払内容の確認 画面が表示される ので「OK」ボタ ンを押す

※上記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。

ステップ2：お支払い



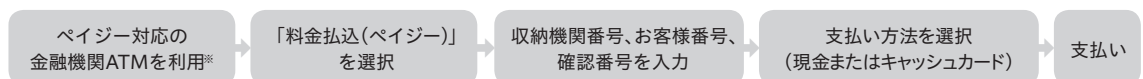
## レジでお支払いください

[領収書等は個人控えですので大切に保管してください (提出不要)]

金融機関 ATM (ペイジー)

支払方法の選択画面で「ペイジー支払い」を選択し、収納機関番号・お客様番号・確認番号を控えるか印刷し、ペイジー対応 ATM より支払いを行ってください。

金融機関によって手順や文言が異なる場合があります。



※ペイジーを使用できる金融機関については下記のサイトでご確認ください。

[https://www.pay-easy.jp/where/list\\_atm.php#list](https://www.pay-easy.jp/where/list_atm.php#list)



※金融機関 ATM の営業時間は、店舗によって異なるため、事前に銀行のサイトなどでご確認ください。

※金融機関 ATM によってはキャッシュカードのみ (現金で支払えない) の場合がありますのでご注意ください。

※コンビニエンスストアの ATM はご利用できません。

※金融機関の窓口では取り扱いできません。

※10万円を超える場合は現金で支払うことができませんので、銀行のキャッシュカードをご用意ください。

### ネットバンキング（ペイジー）

支払方法の選択画面で「ペイジー支払い」を選択し、収納機関番号・お客様番号・確認番号を印刷するか控えたうえ、ネットバンキングサイトから入学検定料を支払ってください。  
※事前にインターネットバンキングの利用手続が必要です。

### クレジットカード

出願申込と同時にインターネット画面からの決済になります。  
○登録完了と同時に入学検定料のお支払が完了しますので、その後の登録内容の変更はできません。  
○事前にクレジットカードの有効期限とご利用可能なカード会社（「VISA」・「MasterCard」・「JCB」・「AMERICAN EXPRESS」・「Diners Club」のロゴがあるもの）をご確認ください。



○登録時には、1回払いのみとなります。※分割などの手続きについては、登録後、各カード会社にお問い合わせください。  
○返金には対応しておりませんのでご注意ください。

### ⑤ 出願確認票・宛名ラベルの印刷

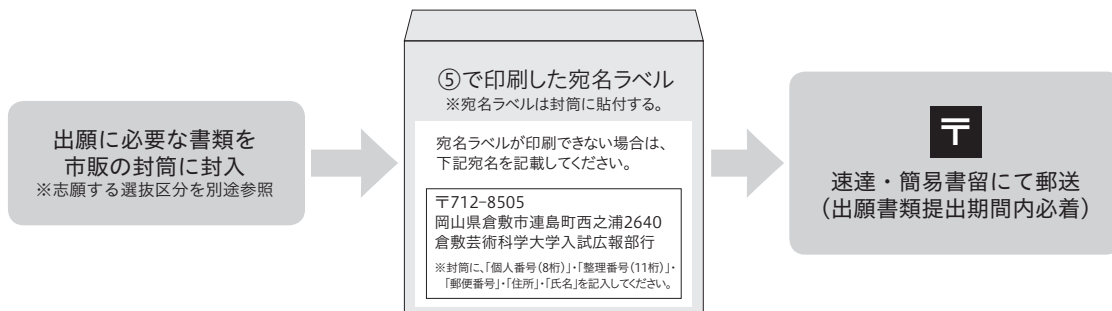
✉ 入学検定料支払いが決済済になりましたら、登録されたメールアドレスに「支払完了」メールが送信されます。



※「支払完了」メールが届かない方は、出願サイトログイン後、出願内容一覧の「出願内容を確認」から出願内容の確認を行い、出願確認票と宛名ラベルを印刷してください。

### ⑥ 出願書類を送付

出願に必要な書類を封筒に入れて、所定の期日までに本学必着で郵送もしくは持参してください。



※いったん納入した入学検定料および受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

### ⑦ 出願完了

本学にて受理処理と写真承認後、順次受験票を発送します。

### システム操作方法および入学検定料支払いについての問い合わせ先

倉敷芸術科学大学 入試広報部 (TEL: 086-440-1112) 受付時間 午前9時～午後5時 (土日祝日を除く)



## ◆ 提出書類等

受験 番号	※
----------	---

## 履 歴 書

※印欄は記入しないこと

志望課程に○をつけること		志望研究科		志望専攻	
修士課程	博士 (後期) 課程				

ふりがな		性別
氏名		
生年月日	西暦                      年                      月                      日生 (満                      歳)	
現住所	〒                      —	電話 (                      )
		携帯電話 (                      )
連絡先	〒                      —	電話 (                      )
		F A X (                      )
E-mail		

年	月	学 歴 ・ 職 歴

高等学校卒業から記入し、現在に至るまでの全ての学歴、職歴を記入してください。

受験番号	※
------	---

※記入しないこと

# 志望理由書兼研究計画書

志望 研究科	志望専攻 (分野)	志望 教員	氏名
志望理由			
研究計画			



## 推 薦 書

Letter of Recommendation

倉敷芸術科学大学長 殿

President of Kurashiki University of Science and the Arts

受験番号  
No.

※

志願者氏名 Name of Applicant	(Family)	(First)	(Middle)
国 籍 Nationality			
生年月日 Date of Birth	年 (Year)	月 (Month)	日 (Day)

志 望 Desired School and Program	_____	_____
	研究科 Name of Graduate School	専攻 Program

上記の者を、貴大学の大学院私費外国人留学生志願者として、適当であると責任をもって推薦いたします。

I wholeheartedly recommend the person above as a qualified applicant for admission into the graduate program.

学業に関する所見 Attitude toward study	
人物に関する所見 Personality	
そ の 他 Others	

記載者  
Signature

(印)

年 月 日  
(Year) (Month) (Day)

Phone  
(電話 )

住所

Address

機関および機関の長

Department

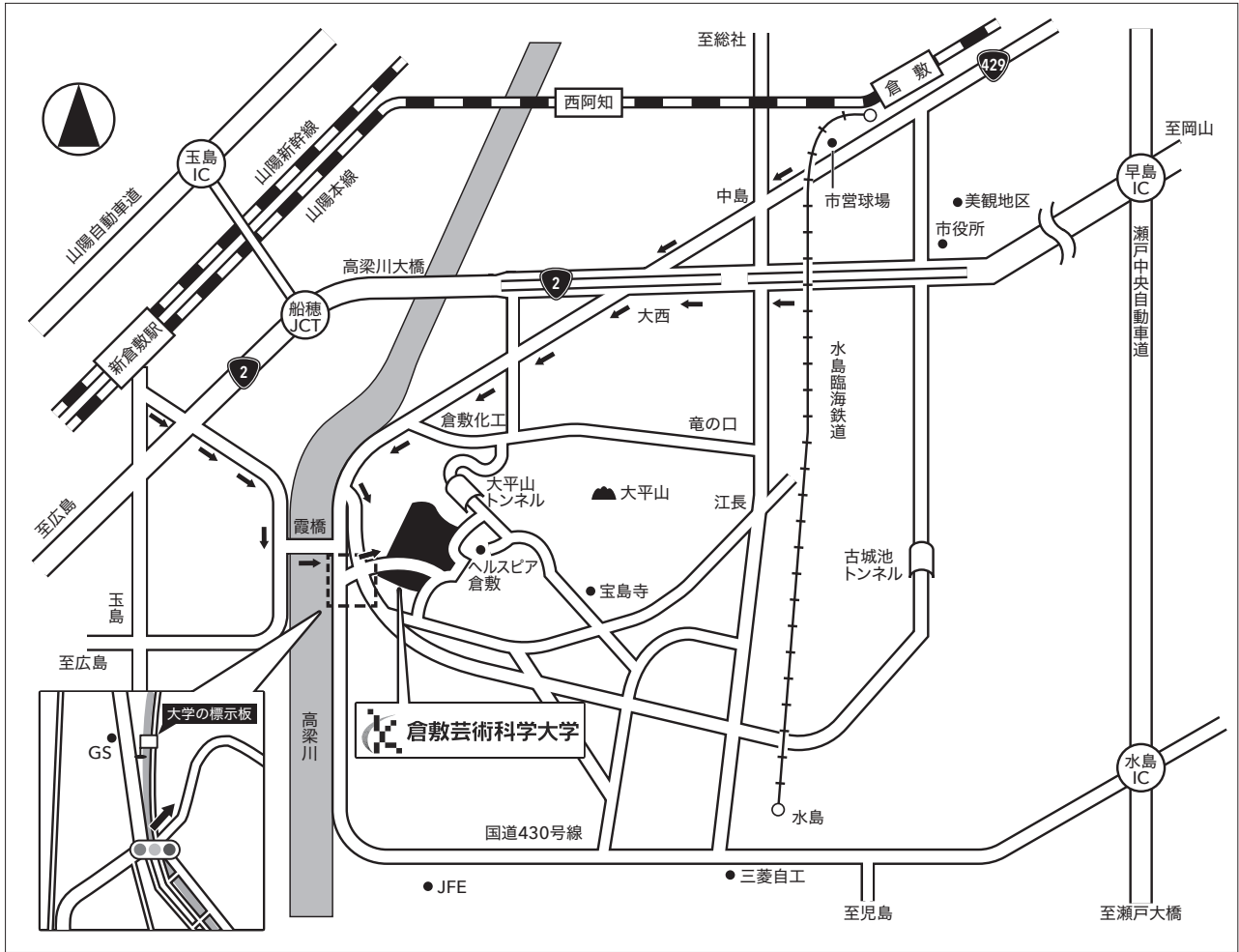
Director of the Department

(印)

Signature

※は記入しないこと。Please do not fill in the column with an asterisk.





## 交通機関のご案内

- |   |  |
|---|--|
| <p>J R<br/>バス<br/>(両備バス)</p> <p>タクシー</p> <p>乗用車</p> | <p>■ 山陽本線・山陽新幹線で新倉敷駅下車</p> <p>■ JR新倉敷駅から倉敷芸術科学大学行き<br/>終点下車 (所要時間約20分)</p> <p>■ JR新倉敷駅から約15分</p> <p>■ 山陽自動車道を利用の場合<br/>早島ICから本学まで20分<br/>玉島ICから本学まで15分</p> |
|---|--|

お問い合わせ



入試広報部

TEL. 086-440-1112

FAX. 086-440-1118

〒712-8505 倉敷市連島町西之浦2640

URL <https://www.kusa.ac.jp>